

## 06.

フードロスなくせ!いちごスイーツプロジェクト  
~規格外いちご「かおり野」を使用したお菓子のプロデュース~

## 規格外いちご使用!皇學館大学生考案スイーツ!!

規格外いちご「かおり野」を使用したスイーツの試作や販売をすることで、楽しくフードロスの削減に貢献することができます! レシピの提案やスイーツ作り、パッケージやチラシのデザイン、店頭販売など、自分の得意分野を生かして1からの商品開発に関わることができます。

メンバー数 : 17名  
活動場所 : 伊勢市  
実施主体 : 伊勢農業協同組合 (JA伊勢)  
担当教員 : 池山 敦 (教育開発センター)  
活動年度 : R05, R06



## 月別活動

- 7月 初回ミーティング
- 8月 スイーツ案・レシピ案提出、ミーティング
- 9月 試作、ミーティング
- 10月 試作、ミーティング
- 11月 試食会  
(「みんなの大相談会」inJA伊勢中央支店)
- 12月 試食会  
(「JA伊勢合併5周年イベント」in宮リバー  
度会パーク)
- 3月 販売予定

## 1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

本プロジェクトに参加している学生メンバーが15人と比較的多いため、会議や試作などの活動日程を調整するのが大変でした。そのため、対面会議でなくてもできることはLINEのノート機能や投票機能などを活用して臨機応変に対応しました。しかし、メンバーの中でも意見を出し合うことができない場面もありました。こうした状況では、思うように話が進まないことがあり、意見を引き出すための工夫が必要だと感じました。今後は、それぞれの役割分担を明確にし、一人一人が責任を持って積極的に参加できるような雰囲気作りが大切だと思います。

スイーツの試作を重ね、11月23日にはJAフェスタのみんなの大相談会にて試食会を行い、「いちごスコーン」「いちごのシフォン」「いちごクッキー」の中から、「いちごスコーン」が一番票を多く獲得しました。また、12月7日のJA伊勢合併5周年イベントでは、いちごスコーンの付け合わせについて、「いちごバター」「いちごジャム」「いちごあんこ」の中で人気の付け合わせを集計しました。投票の結果、「いちごバター」と「いちごジャム」を付け合わせに決定しました。今後は、デコレーションの話し合い、ポップなどの準備を進め、商品の改良を重ねていきたいです。また、試食会にて最も人気の高かった「いちごのスコーン」は、いちごバターといちごジャムを添えて3月22日に大学内で行われるオープンキャンパスにて販売する予定です。

## 活動を通して学んだこと

商品の原価や販売価格、トレンドや客層を考えながら商品を決めたことを通して、商品企画から販売までの難しさを学ぶことができました。また、グループ内でのスケジュール管理が難しかったこともあり、予定通りに進めることの大切さを学びました。

本活動では、メンバー間で意見が分かれて思うようにいかないこともありましたが、意見交換を通じてお互いを理解し合い、最終的には共通のゴールに向かって協力することの重要性を感じました。

## 実施主体からのコメント

伊勢農業協同組合 (JA伊勢)  
ご担当者様

本活動では一から商品を開発するため、決めることが多くタイトスケジュールとなります。活動期間は長いようでとても短いので、ゴールから逆算して今何をすべきかを意識して取り組んでいただきたいと思います。

いちごを例にしてフードロス削減について取り組みましたが、ぜひ普段の食生活においても必要量を購入すること、期限内に食べ切ることなどを意識してみてください。

学生のみなさんには馴染みがなく難しい指示もあったかもしれませんが、本活動で得た経験を糧にしていいただければ幸いです。



## 担当教員より

教育開発センター 池山 敦

この活動については、報告書の記述にもあるように情報共有や合意形成についての学びがあったと思います。コミュニケーションは「理解する」ということに加え、「理解したことを相手に伝える」という要素が必要です。LINEなどのやり取りの中で「ちゃんと伝わっている」ということが相手にどうすれば伝わるのか、といったところも考えてみる必要があると思います。ぜひこれから多くを学んでください。お疲れ様でした。

## 成果物 / 制作物



## こんな人におすすめ!

- ・いちごが好きな人
- ・スイーツ作りが好きな人
- ・商品開発や販売に興味がある人
- ・コミュニケーション能力や社会人基礎力を身につけたい人